

# 税務課から公売のお知らせ

## 動産を公売します

- 日 時 12月7日(月)～12月9日(水)  
午前9時～午後5時まで  
※期間中はいつでも入札できます
- 場 所 菊陽町役場税務課 窓口
- 物 件 20点
- 公売方法 期間入札(郵送での入札はできません)
- その他 公売物件の引き渡しは、買受代金納付時の現況で行います

## 農地を公売します

- 日 時 平成22年1月29日(金) 午前10時開始
- 場 所 菊陽町役場2階中会議室
- 物 件 菊陽町津久礼 農地約2,900㎡
- 公売方法 入札
- その他 農業委員会による買受適格証明書が必要です

問い合わせ 税務課 徴収係 ☎ 232-4911

## 第2回市町村・県合同公売会

- 日 時 12月11日(金) 午前9時開場
- 場 所 益城町総合体育館(上益城郡益城町木山236)
- 物 件 約700点を予定
- 公売方法 入札および競り売り(オークション)
- その他 公売物件の引き渡しは、買受代金納付時の現況で行います

### 当日必要なもの

- ・印かん(認印可。法人の場合は代表者印)
- ・購入代金
- ・本人確認ができるもの  
(運転免許証、健康保険証など)
- ・委任状(代理人が入札する場合)

※公売前に滞納税が完納された場合などは、公売中止になることがあります

問い合わせ 熊本県税務課 地方税徴収特別対策室 ☎ 333-2099

# 新しい安全・あんしんサポーターを ご紹介します

任期：平成22年3月31日まで



7月号の広報でお知らせした「安全・あんしんサポーター」。10月16日から新しいサポーターの皆さんが大津警察署管内で活動しています。高齢者の皆さんの自宅に直接お伺いして交通事故や振り込め詐欺などの被害にあわなないためのポイントをお話しします。

事故や詐欺の被害にあわなないためには、危機意識を持つことがとても大切です。大津警察署管内での高齢者に対する詐欺による被害や交通事故の発生件数は、前年よりも減少しています。安全・あんしんサポーターの皆さんがいることで、安全、安心なまちに近づいているのかもしれないですね。

詐欺などの発生件数  
**6件減少(前年比)**

交通事故による死者数  
**2人減少(前年比)**

交通事故による負傷者数  
**7人減少(前年比)**

皆さんが被害にあわなないために、わたしたちが言ったことを覚えていてもらいたいと思います。そのためにサポーターを覚えてもらえるように頑張ります。

いつも笑顔で頑張っています。地域の皆さんと笑顔の交換ができて、それがどんとん広がっていくとうれしいですね。

少しでも皆さんが被害にあわなないように頑張りたいと思っています。見かけたら、気軽に声をかけてくれるとうれしいです。

問い合わせ

大津警察署 交通課

☎ 294-0110

## 菊陽町総合防災訓練を行います

日 時 12月6日(日) 午前10時開始  
場 所 菊陽杉並木公園ふれあい広場



菊陽町では地震発生による大規模災害を想定した総合防災訓練を行います。

訓練は、防災関連団体と連携した実践的なもので、熊本県防災消防ヘリコプターによる被害情報収集訓練や負傷者搬送訓練、消防署と消防団合同による倒壊家屋や土砂埋没車両からの救助・救出訓練、消火訓練を予定しています。

また、来場者には煙体験、消火訓練、はしご車搭乗体験(小学校4年生以上・人数制限有り)、防災関連グッズなどの展示を準備しています。

いざという時に備え、皆さんお誘い合わせのうえご参加ください。

雨天の場合、訓練を一部中止することがあります。

問い合わせ

総務課 交通防災係

☎ 232-2111

## 町民の生命と財産を守る！

### 菊陽町消防団非常呼集訓練

菊陽町消防団による非常呼集 遠距離放水訓練を11月15日秋の全国火災予防運動期間中(11月9日～15日)に行いました。

この訓練は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災発生初期段階で団員が適切な行動をとり、町民の生命・身体・財産を守る目的に行われるものです。

午前6時30分にサイレンが鳴り、菊陽町で大規模火災が発生したを被害想定として、各分団は火災想定場所へ出動、遠距離放水訓練を行いました。また、訓練終了後は各地区の消防水利の点検を行いました。



▲ポンプで水を放水先へ送っています

## 第3回菊陽町協働の仕組みづくり 検討委員会を開催しました

10月16日、第3回の委員会を開催し、今までにいただいた3つの意見書(※)をもとに、地域が抱えている課題を整理してみると、①「行政から情報(提供)が少ない」、②「地域活動への参加が減少している」、③「気軽に集える場所がない」の3つに大別されました。その中でも「住民と行政による協働のまちづくり」を進めるためには、行政が積極的に情報を発信し、それを住民と共有することが最も重要であるとの結論にいたりしました。

また、委員からは、「協働のまちづくりのためには住民と行政の関係やお互いの役割を明確にし、住民が、いつ、どのようにまちづくりに参加できるのか、また行政は住民参加をどう促す

## 町立保育所民営化の実施時期を見直します

町では、本年5月に「菊陽町公立保育所民営化計画」を策定し、この計画に基づいて保育所民営化を進めてきました。

計画では、武蔵ヶ丘第一保育園は、平成21年度中に菊陽町立保育所設置条例改正の町議会の議決、引受人の募集、選考、決定を行い、平成22年4月からの合同保育、平成23年4月から民営化の予定でした。また、さくら園は、これより1年遅らせ平成24年4月から民営化の予定でした。

しかし、民営化計画の見直しを求める請願と署名が町議会に提出されたことなどが

ら、民営化の実施時期を見直すことにしました。

町としては、武蔵ヶ丘第一保育園、さくら園とも実施時期を再検討し、改めて方針を定めることになっています。

### 皆さんの意見を募集します

「協働の仕組みづくり」に関するご意見などがありましたら、様式などは問いませんので、持参、郵送、電子メールいずれかの方法で総合政策課に提出してください。

### 意見提出・問い合わせ

〒869-1192  
菊陽町大字久保田2800番地  
総合政策課行財政改革推進係  
☎232-2112  
電子メール  
sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp

生かしていくのかを整理する必要があります。さらに条例策定の過程において、双方の信頼関係、双方の果たすべき責任と役割を自覚していくことが重要である一などのご意見をいただきました。

(※住民ワークショップ・コミュニティ検討委員会・職員ワークショップ)

問い合わせ

福祉課 保育所係

☎ 232-4913

